

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 北海道教育大学附属札幌中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒002-8075  
札幌市北区あいの里5条3丁目1-11

E-mail : sap-fuchu@s.hokkyodai.ac.jp

Website : <http://fuzoku-chu.sap.hokkyodai.ac.jp/>

児童生徒数：男子 167 名 女子 171 名 合計 338 名  
 児童・生徒の年齢 13 歳～15 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### ■ 国際理解、伝統文化

- ◆韓国 梨花女子大学附属中学校との交流に向けて（教材）
- ◆韓国すごろくを用いて、韓国に興味・関心をもつ（授業手法）
- ◆アイヌ民族の文化についての学習
- ◆e-mail を用いて、英語でのやりとり：2年生 総合的な学習の時間
- ◆自文化、他文化という観点から、自国の伝統文化の理解、お互いの文化を尊重する心を育む学習活動を展開
- ◆アメリカ、台湾の学生、JICA研修員との交流（2年生 総合的な学習の時間）

#### ■ 平和・人権

- ◆長崎大学教育学部附属中学校との交流（3年間の継続的な交流）（教材）
- ◆修学旅行での長崎大学教育学部附属中学校との交流：3年生 特別活動（授業手法）
- ◆“長崎語り”（長崎の生徒が、自分の祖父母等に調査した戦争時の様子）のレポートによる、日本の現代史の学習の深化（平和学習）
- ◆生徒会委員会がユネスコスクールの意識をもち、自分たちの委員会の活動に、ユネスコスクールとしての活動を取り入れ、実践している。
- ◆生徒会役員会：世界寺子屋運動に継続的に参加する。
- ◆文化委員会：外国の文化を調べ、日本とのつながりを見つけ、ポスターを作成し発信する。
- ◆体育委員会：世界のスポーツを調べ紹介する。

#### ■ 環境

特別活動での取り組み

- ◆地域の自然を大切にするための環境活動（クリーンプロジェクト）：1年生  
ボランティア活動へのきっかけ及び地域社会とつながるきっかけをつくるために実施。ボランティア活動の大切さは分かっているが、何をしたらよいか分からない子どもたちにきっかけを与えるとともに、あいの里に住んでいない子どもたちに地域への愛着をもたせるための活動
- ◆厚生委員会：ペットボトルキャップ回収、リングプル回収し国際貢献に参加する
- ◆リサイクル委員会：牛乳パック、古紙回収運動
- ◆図書専門局会：古本回収 など

#### ■ 防災

- ◆学校宿泊で地域（あいの里地区）を探索し、地域の自然や人との関わり、防災の視点を取り入れた調査活動を実施：1年生

#### ■ 食育

特別活動での取り組み

- ◆栄養教諭による「望ましい食習慣とは」という学習課題での学年授業：2年生

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）